

令和 7 年 6 月能代市議会定例会

市 長 説 明 要 旨

令和7年6月能代市議会定例会の開会に当たり、提出議案の説明に先立ち、その後の市政及び諸般の動きなど、その大要を御報告いたします。

初めに、子育て支援の拡充についてであります。保育料の無償化については、現在、全ての3歳以上児や住民税非課税世帯等の3歳未満児の保育料が無償となっております。子育て世帯からは、経済的負担軽減を求める声が多く寄せられていることから、子育て環境の更なる充実を図るため、令和7年度中に保育料の完全無償化を実現してまいりたいと考えております。

なお、保育所等における主食費の無償化については、施設により提供方法や保護者の負担金額が異なるなどの課題を整理した上で、実施に向けて検討してまいります。

学校給食費については、令和7年度から市立小中学校の学校給食費を無償化といたしましたが、食物アレルギー等のため昼食を持参している児童生徒のほか、市外の小中学校等に通学している児童生徒は、無償化の対象外となっております。子育て世帯の負担軽減を図るため、学校給食費無償化補助金を創設し、全ての児童生徒の学校給食費に対して支援したいと考えており、9月定例会へ関係予算を提案できるよう、現在、検討を進めているところであります。

次に、風力発電設備の安全対策についてであります。5月2日、秋田市内で風車ブレードが損傷し、落下する事故が発生いたしました。この事故を受け、市では、同日に市内の陸上風力発電事業者に対し設備の点検を要請し、各事業者から、順次作業を進めているとの報告を受けております。また、事故を起こした風車メーカーの保守管理事業者である株式会社日立パワーソリューションズでは、県内を優先して同型機種の緊急点検を実施することとしております。

事故原因につきましては、運営しているさくら風力株式会社が、同月12日に外部専門家や経済産業省等が参加する事故調査委員会を設置し、客観的かつ専門的な視点から究明していくと伺っております。また、国では、風力発電設備等の事故に対する原因究明や今後の対応策、技術基準等の制度改正について検討する新エネルギー発電設備事故対応・構造強度ワーキンググループを設置しており、今後、今回の事故についても議論されていくものと考えております。

市といたしましては、引き続き市内風力発電事業者との情報共有を図るとともに、地域住民の不安払拭のためにも、事故原因の早期解明及びその対策を講じることについて、県と連携のもと国等への働きかけを検討してまいります。

能代市、三種町及び男鹿市沖における洋上風力発電事業についてであります。本事業における事業性再評価を行っている三菱商事洋上風力株式会社が、5月20日に

当市を訪問し、「現在、事業実現に向けてあらゆる手段を講じて検討を進めている状況であり、その結果を総合的に判断した上で、夏頃までには再評価の結果をお知らせしたい」との説明がありました。市からは、引き続き検討状況等について適宜市と情報共有するとともに、可能な限り早期に結果を報告するよう依頼いたしました。

市といたしましては、本事業の動向を注視するとともに、今後も風況に恵まれた本地域の優位性を生かし、洋上風力発電の導入、基地港湾の利活用を促進するよう取り組んでまいります。

能代市カーボンニュートラル宣言についてであります。本市として、カーボンニュートラルの実現を目指す意思を表明するため、本定例会で御承認をいただいた上で、7月に宣言をしたいと考えております。今後は、5月に策定した能代市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）に掲げた目標の達成を目指し、市民や事業者の皆様と一体となって様々な取組を進めてまいります。

能代駅前の新交流拠点についてであります。市民プラザ事業を本年3月で終了し、その建物に市の中心市街地活性化室を移転して、7月上旬に開設する予定としております。名称については、3月25日から4月30日まで募集したところ、34件の応募をいただき、能代市中心市街地活性化推進協議会での選考を踏まえ、のしろ交流プラザC o c o W aに決定いたしました。多くの市民が気軽に立ち寄り、ここで交流が生まれ、その輪が広がっていくよう努めてまいります。

企業誘致についてであります。5月26日に、県と合同で株式会社コスモテックと企業立地に関する協定を締結し、誘致企業として認定いたしました。同社は、能代ロケット実験場で高圧ガス設備の保守・管理を行っており、高い技術力や実績を生かし、日本の宇宙開発を支える企業として事業を展開しております。このたび、能代ロケット実験場における水素関連の実験が増加することを見据え、新たに本市へ事業所を開設したことを機に、県とともに誘致企業として認定することとしたものであります。

当地域に宇宙開発関連の企業が進出することにより、若者等にとって魅力的な職業の選択肢が増え、良質な雇用が創出されるものと期待しております。

次に、第80期本因坊戦挑戦手合五番勝負第2局についてであります。5月25日、旧料亭金勇において、一力遼本因坊と芝野虎丸十段による対局が行われ、一力本因坊が第1局に続いて勝利し、2勝目を上げております。

対局記念事業としましては、対局前日には記念囲碁大会、前夜祭、対局日には大盤

解説会を開催したほか、本因坊戦の第80期の節目を記念した事業として、市において過去5回開催された本因坊戦の写真パネルや、記念グッズの特別展示を行いました。市内外から多数の参加があり、大いに盛り上がり、関係者からは、市民及び関係団体のおもてなし等に感謝の言葉をいただいております。開催に御尽力いただきました日本棋院能代山本支部をはじめ、関係者等の皆様に厚くお礼申し上げます。

今後も本因坊戦及び本因坊戦にちなんだ大会を誘致することにより、旧料亭金勇や能代市の魅力を全国に発信するとともに、にぎわいの創出や地域の活性化につなげてまいりたいと考えております。

次に、比八田地区の水道整備についてであります。本年3月に比八田自治会より、家庭ごとに使用している地下水の水質悪化が懸念されることを主な理由として、各世帯の水道使用の確約書を添付した上水道整備の要望書が提出されました。これを受け、加入率や採算性を検証したところ、水道の使用を希望する世帯の加入率が89パーセントとなっており、収益を確保できると見込まれます。市といたしましては、安全・安心な水道水を供給するため、当該地区を水道事業の給水区域に含め、小土地区から配水管を延伸して水道の整備を進めてまいりたいと考えております。

次に、二ツ井公民館、二ツ井公民館二ツ井分館、二ツ井伝承ホールの今後の在り方についてであります。いずれの施設も老朽化しており、特に、二ツ井公民館講堂はステージ上部及び内壁等の広範囲で雨漏りが発生するなど、建物全体の傷みが著しいことから令和5年5月から貸出しを停止しております。このような状況の中、4月22日に二ツ井町芸術文化協議会及び講堂を利用している4団体から、二ツ井公民館講堂の改築等の早期検討について要望書の提出がありました。

厳しい財政状況が続く中で、全ての施設の改修等を行うことは大変困難な状況にあり、また、それぞれの施設において機能が重複している部分もあるため、これらを集約することにより、効率的な維持管理が行えるものと考えております。市といたしましては、こうしたことを踏まえ、二ツ井公民館等の3施設の今後の在り方について検討してまいります。

次に、単行議案について御説明いたします。

能代市公告式条例及び能代市役所出張所設置条例の一部改正は、能代市向能代公民館の建替えに伴い、向能代地域センター掲示場の所在地及び能代市向能代地域センターの位置を変更しようとするものであります。

能代市後期高齢者医療に関する条例の一部改正は、秋田県後期高齢者医療広域連合において、新型コロナウイルス感染症に係る傷病手当金の支給を終了したことに伴い、

市における申請書の受付事務を廃止しようとするものであります。

能代市田園空間・コミュニティ施設設置条例の一部改正は、種梅ふるさとの家及びブナの森ふれあい伝承館の冷房使用料の額を定めようとするものであります。

このほか、二ツ井町庁舎空気調和設備改修工事の請負契約、損害賠償の額を定め和解することについて提案しております。

次に、令和7年度能代市一般会計補正予算案の概要を御説明いたします。

このたびの補正予算については、これまでに国、県から内示等を受けた事業について所要額を計上したほか、市単独事業は、当面緊急を要するものについて補正しております。

まず、歳入の主なものとしては、農業構造転換支援事業費補助金、自治総合センター助成金の計上、新しい地方経済・生活環境創生交付金、一般廃棄物処理施設整備事業（負担金）債、学校施設整備事業債の追加であります。

次に歳出の主なものについて御説明いたします。

総務費においては、コミュニティ助成事業費1,220万円を計上し、民生費においては、保育所等施設整備費補助金1,013万5千円を追加しております。

衛生費においては、能代山本広域市町村圏組合負担金5億3,015万8千円を追加し、農林水産業費においては、農業構造転換支援事業費補助金5,030万円を計上したほか、夢ある園芸産地創造事業費補助金1,284万3千円を追加しております。

商工費においては、中心市街地活性化推進事業費1,000万円を追加し、教育費においては、中学校管理費511万5千円を追加しております。

以上、一般会計補正予算案の概要を申し上げましたが、補正額は6億8,175万5千円となり、これを5月専決後の既定予算に加えますと、一般会計の総額は383億4,038万円となります。

また、承認案件として、専決処分した能代市市税条例の一部改正、能代市国民健康保険税条例の一部改正、令和6年度能代市一般会計補正予算及び令和7年度能代市一般会計補正予算を提出しております。

なお、特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正及び関係補正予算並びに常盤財産区管理委員の選任については、後日追加提案させていただく予定であります。

以上、よろしく御審議の上、適切な御決定を賜りますようお願い申し上げます。

